

まちのエンガワ 通信 No. 60

中野まちのエンガワ・プロジェクト、なかの育フェスへのお問合せ●Eメール/nakanoikufes@gmail.com●Tel090-4712-9319(中村)

第七回

なかの育フェス



2019年6月15日(土)~16日(日)

場所/なかのZERO西館

1F 美術ギャラリー1・学習室AB

2F 美術ギャラリー2・学習室1・和室

主催/中野まちのエンガワ・プロジェクト

なかのZERO 指定管理者

目的/子ども・子育てをテーマにした

地域のネットワークづくり

参加募集/2019年2月より

詳しくは公式FB等をご覧ください。

新しい体制で
始まる!?



なかの育フェスとは?

●毎年6月に子ども・子育ての楽しい街をめざしているイベント。6年間続けることで発足し今年無事終了。終了後多数の要望があり、来年度以降も続行することに。●なかのZERO西館を会場に、子育て支援、アート、パフォーマンス、遊び等の内容で様々なコーナー、ワークショップ、講座が並び、●イベント開催時のみならず、年間を通じて、プロジェクトを企画。その成果は中野区内の地域とつながり、日常の活動にも還元をめざし、少しずつ実践を重ねている。



育フェスの運営 新体制を模索中

●なかの育フェスは6年間を経て、さまざまな試みの中で進化してきました。今後継続させていくためには、幾つかの課題があります。●3人のプロデューサーがそれぞれ「子育て支援」・



「アート」・「あそび」の三分野に分かれて担当し、それぞれ参加団体やボランティアまとめてきました。現在各分野で、これまでの蓄積を活かした上で、幾つかの案が出ています。①ひとりのプロデューサーの担

スケジュール

●2月17日(日)午後

江古田区民活動センターリニューアルオープン記念

超7参加型彩絵

入場無料

「決戦! 江古田の原っぱ
~のら猫達のララバイ~」

どっちが
勝つか?!



豊島勸解由左衛門

太田道灌

育フェスつながりプロジェクト



エカイエは複数の人達が一緒に支えて創る「カフェ」。育フェスやエンガワ等のコミュニティの活動の拠点にもなっています。

●中野区上高田1-34-1
電話03-3360-3330

当を何人かで受け持つ②
輪番制にしてで最低限の事
務作業を受け合う③話し
合いよりも一緒に「実践」しな
がら進めていき、各自の個

性を活かせる内容合議して
進めていく等です。●新体
制の発足は来年1月末。現
在さまざまな調整を行って
います。

中野の歴史を 楽しもう！第三弾

●徳川吉宗の象、徳川綱吉
の犬に次いで、1400年代
室町時代のお話。応仁の乱
が京で起きている時、関東
地方では、「関東の関ヶ原」
と呼ばれる重要な戦いが、



中野の「江古田原」であり
ました。太田道灌と豊島氏
の戦いを解りやすく、しか
も楽しみながら参加でき
る影絵を作製中。2月に完
成発表を予定しています。

第七回なかの育フェス

保存版

開催までの流れは こうなる！

※ほぼ毎年と同様になります

2019年1月

これまでの参加団体に参加意思確認を行います。
育フェスメールにて配信します。

2月

新規参加も含め、参加説明会

3月

出展参加締め切り(3月15日)出展団体確定。

4月

出展者連絡会顔合わせ(4月初め・午前、夜間)

5月

出展者最終連絡会(5月最後午前、午後)

6月

6月9日(日) 事前準備ワークショップ

6月14日(金) 事前準備

6月15日(土) 開催 11時~16時

6月16日(日) 開催 10時~15時

7月

出展報告書作製、7月20日までに提出
なかのZERO主催 こどもフェスティバル

ともいき研究室

おすすめ書籍『あそびの生まれる場所』

子育ても介護も、あらゆる暮らしのやり取りも、
お金払って、誰かに任せて、そして責任を求める。
「だって、こっちはお金を払ってるんだから。」

私たちの中には、そんな意識があるかもしれません。

そういう私たちの意識が、
無機質な子育てやケア、地域社会を生み出している。
それを、多くの人実感しているのではないのでしょうか。

この本は、そのような現代社会の問題を指摘し、
より良い子育てやケアのために、
ともに支え合う暮らしのあり方を、
自らの実践も交えながら提案している面白い本です。



ともいき研究室とは…

お互いの暮らしをお互いに支え合う。
お互いの夢をお互いに応援し合える。
そんな、ともに生きる暮らしの世界を
東中野・中野で研究するコミュニティ。